

一九九一年九月三日 第三種郵便物認可 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行 発行人 関西障害者定期刊行物協会・大阪市天王寺区真田山町二一 東興ビル4F



KSKQ 萌もえ風ふう香か

2014 年冬

社会福祉法人萌 広報紙 NO.43 2014.1.31 定価 1部 150 円
編集人 社会福祉法人萌 〒639-1001 奈良県大和郡山市九条町 1334
ふれあい工房内 TEL0743-54-6701 FAX0743-54-6731

あけましておめでとうございます。

新しい年を、皆さまはどんなお気持ちで迎えられましたか。

奈良県ではいま「精神障害者にも福祉医療制度の適用を」求める運動が、大詰めにかけています。

運動のなかで得た教訓を確認し、これからの取り組みにつなぎましょう。

百人の一步 年頭の所感



平成 16 年まほろば会 (県精神障害者家族会連合会)の県への要望が運動の始まりでした。平成 24 年春、同会結成 20 周年記念事業として『3障害同等の医療費助成実現』を目指すと宣言しました。

運動が動き出したのは同年 9 月、3つの当事者会

を含む 7 団体での「精神障害者の福祉医療を実現する奈良県会議」誕生からです。活動の白眉は平成 25 年 1、2 月と同年 9 月、さらに 12 月の 3 回にわたる全 39 市町村へのキャラバン活動と、10 月、12 月県議会の傍聴活動でした。

キャラバンでは 5 人～10 人、ときに 30 人以上が市町村の担当幹部を訪ね、制度適用を「お願い」しました。

市町村の反応はおしなべて好意的でした。財政事情から単独実施は困難、県がするなら同調というものでした。いくつかの市町村では「精神のこんな要望を受けるのは初めて」と驚きの声も出ました。

当初ぎこちなかったキャラバンチームも、回を重ねて息があいました。本人家族は病気のつらさと経済的な苦しさ、親きょうだいにも隠し、理解もされない苦衷、日々の服薬の重さと身体合併症の多さ、経済的困難から受診を控える実態を話し、支援者は

調査の数値を示して困窮度を説きました。息があって、練れた舞台を思わせる場面もありました。

6 年前のバス運賃割引運動で一定の自信を得た当事者・家族と支援施設の職員が、さらに自信を深めました。

この体験が県議会傍聴とロビー活動につながりました。萌などの地域施設利用者を中心に 120 人あまりが本会議場と委員会の傍聴席を埋め、県議会議長にも直接お願いをしました。

知事は議会で「必要と考え、速やかに適用したい。内容(対象範囲や時期など)は事業主体の市町村と調整」と答えました。しかし 12 月末現在事務当局は、市町村の問い合わせに回答していません。

実現会議はすべての手帳所持者への適用を求めています。情勢は予断を許しません。財政難や他障害との均衡などを理由に、精神障害者の実情と乖離した内容になるなら、いまいちど総力を結集してのお願い活動が必要になります。

ここまでを振り返って感じるのは「知る」「知ってもらう」ことの大切さです。

私たち支援者は、他障害の福祉制度や仕組みに十分通じていたとは言えません。「百人の一步」を生み出すのに必要なのは、自分がまず知ること。知って「不合理」「不都合」から目をそらさず、周囲に理解を求め、みんなで考えて運動に高める、その努力と感性でしょう。

教訓を、新たな年につなぎましょう。

社会福祉法人 萌
理事長 小林 時治

募金活動お礼

2012 年 8 月～2013 年 7 月末までの一年間に、地域の皆様の温かいご支援とご協力により、79,875 円の募金を集めることができました。募金箱の設置に協力して下さった各店舗、関係機関の皆様、本当にありがとうございました。

また、11 月 24 日に開催しました萌フェスタ当日、受付横に設置しました募金箱にも 2,875 円の募金が集まりました。重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

生駒
17

利用者家族 懇談会を開催 しました。



12月7日、生駒エリア合同の利用者家族懇談会を開催しました。萌のこと、施設のこと、スタッフのことを改めて知ってもらいたいと今回合同で開催することになりました。

当日は、コスモールいこまのサロンを会場に、14名の家族の参加がありました。初めにスタッフから法人の説明を行い、次に各施設の紹介を所属スタッフからおこないました。

その後、場所を各施設に移して交流会をスタートしました。各所、自己紹介もそこそこに、家族ならではの悩みやご自身の思いを話される場面があちらこちらで見られました。「家で話している事がイメージしやすくなった。こんなところでうちの子は過ごしているんですね」と話すご家族や、スタッフの充実を求める声があったり、施設の感想を話されたりと内容も多岐にわたる交流会でした。

その中でも「うちも同じなんです」と、共感あうご家族の様子が印象的で、話が尽きないほどの盛り上がりみせるグループもありました。会の最後にはご家族同士で連絡先を交換されるなど、ご家族同士が繋がるきっかけにもなっていました。

手作りクリスマス会♪

コスモールいこま地活



12月17日、地域活動支援センターコスモールいこまのクリスマス会が行われました。「24、25日は何か予定が入るかもしれないから、とりあえず空けとこう」というメンバーの希望で、少し前倒してクリスマス気分を味わいました。17名の参加があり、ひだまりパン工房お手製のオードブルやタルトに舌鼓を打ちながら、歌、ゲーム、一発芸などで盛り上がりました。

好評だったのが、パソコンのYouTubeを使ったカラオケ大会。マイク代わりに、マヨネーズやソース瓶を持って熱唱

しました。また「グッドニュース バッドニュース」というゲームでは、ある出来事をテーマにして、その良い面と悪い面とを交互にみんなで挙げていき、大切なのは起こる事象そのものよりもそれをどう捉えるか、であることを楽しみながら確認しました。

メンバーが企画し、司会や乾杯、ゲーム等の役割分担した今年のクリスマス会。一人ひとりがサンタとなって互いの疲れを吹き飛ばす、楽しいクリスマス会となりました。



市広報に 特集記事掲載 パン工房売上好調☆

ひだまり

今年度チカラを入れている宣伝活動に生駒市役所が協力。見開き2ページにわたりパン工房ひだまりの特集記事が掲載されました。

チラシを配ったり、セール、イベント参加など「パン工房ひだまり認知度アップキャンペーンを」春から展開。その効果で売上は上向きだったのですが、さらにその勢いが加速。生産量を増やして対応しています。

日々接客に追われる店員からは「忙しいけど、やりがいがある」「常連さんの顔を覚えてきた」「もっとお客さんに来てほしい」と笑顔と丁寧な対応をモットーに接客技術に磨きをかけています。

経営を支える

経営を支える鍵は「人」にも「物」にもなく、顧客のニーズに合わせたサービスです。

「お客様は神様です」という理念を大切に、スタッフの研修や接客の徹底を心がけています。

※お問い合わせ先
〒645-0292 生駒市大池町1-1-1
ひだまりパン工房 0743-73-7000



「お客様は神様です」という理念を大切に、スタッフの研修や接客の徹底を心がけています。

目指すのは、産量増強の4倍増です。

「お客様は神様です」という理念を大切に、スタッフの研修や接客の徹底を心がけています。

**パン屋と地域の
おいしい関係**

産地直採の小麦粉を使い、びくびく焼き上げた生地は、食パンの美味しさを引き出す。餅屋の職人の技術と経験が、食パンの美味しさを引き出す。餅屋の職人の技術と経験が、食パンの美味しさを引き出す。



- | | |
|-----------------------|--------------------|
| コスモールいこま (生活支援センター) | Tel ; 0743-73-7000 |
| コスモールいこま (地域活動支援センター) | Tel ; 0743-73-0900 |
| ひだまり | Tel ; 0743-85-4196 |
| コミュニティスペース はなな | Tel ; 0743-73-1050 |

郡山
工房

ふらっとの イベント用看板 リニューアル!!

ふらっと地活



ふらっとのイベント用看板をリニューアルしました。以前のもの比べて、シンプルで見やすくなりました。かわいいロゴを取り入れて、色鮮やかです。

ベースは萌のテーマカラーであるもえぎ色を採用しました。

みんなで色鉛筆やペンを手に取り、一生懸命塗りました。「じぶん大好き、すてきなみんな」という言葉はこれからも大切にしていこうと確認しました。

みなさま、ぜひふらっとがイベント出店の際はご覧下さいませ♪

毎年恒例の1泊旅行!!

彩食キッチンBon



今回の行き先は岐阜県にある、小説家の島崎藤村の故郷として有名な「馬籠宿」と、約 80 年前にダムでできた人工湖「恵那峡」。

11月29日の朝、奈良県から JR 組と近鉄電車組に

分かれて、バスが向かえに来てくれる京都駅に集合。そこからのんびりバスに揺られて3時間、目的地に到着です。

1 日目は馬籠宿を観光。600メートルもの石畳の坂道、その両側には喫茶店やお土産屋さん、島崎藤村の生家跡などがありました。江戸時代を感じさせる町並みが Bon のみんなを癒やしてくれました。

2 日目は恵那峡クルージング。変わった形の岩がいくつもありました。30 分の遊覧船を楽しみました。

たっぷり楽しんだ 2 日間。バスに乗って京都に戻ってきた頃には、もうヘトヘト。それでも京都ラーメンを食べにいく強者もいました。

また Bon のみんなで行きましょう(^_^)/

仕事の応援と地域交流を大切に

Bon cafe

Bon Cafe がオープンして 2 年。昨年は事業所外での仕事の実習や就職に向けて話し合いをしながら進めてきました。障害者就業・生活支援センターやハローワークなど、関係機関との連携も功を奏して、2 人の利用者が就職しまし



た。Bon Cafe の利用者にも弾みがつきました。

そして、レストランでは口コミもあるのか、地域のお客様の数も増えてきました。年末には指定

障害福祉サービス事業所「はあと」さんが誕生日会で利用してもらうなど、いろいろな人との交流があって Bon Cafe があるんだということを実感しています。

これからも利用者がよりよく仕事に結びついていくこと、そして、地域の皆さんにあいされる Bon Cafe を目指して 3 年目も励んでいきます。

将来に向けて今できること 就労編

彩食キッチンBon

Bon を利用して 3 年半です。初めは作業が覚えられず、人見知り、週 1 回 2 時間の喫茶の作業がやっとでした。3 年目に入った頃、他のメンバーのやり方や話すのを見て影響を受け、スタッフから他の仕事にも入るよう後押しもあり、働く時間が増え、自分から声をかけられるようになりました。

「いつか一般就労したい」という思いはあっても、アルバイト経験もなく、どんな仕事があるのかも知らず、以前はわからないことだらけで不安がありました。今は接客か調理の仕事に就きたいと思っています。

自分で「このままじゃダメだ」「変わりたい」と思って取り組んだのは良いきっかけでした。避けていた作業にも挑戦して、少しずつできることが増え、気持ちも前向きになったように思います。

冬の物品販売の 時期です(^_^)/

ふれあい工房

ふれあい工房では、毎年、きょうされんの物品販売に取り組んでいます。

今年は配布先の新規開拓をし、お客様が増えました(*^_^*) おかげさまで 40 名の皆様から御注文をいただきました！ありがとうございます m(_)_m

物品販売のチラシ配布に携わった利用者からは、「お客様がチラシを快く受け取ってくれたので嬉しかった」などの声が上がりました。

ふらっと (生活支援センター)	Tel ; 0743-54-8112
ふらっと (地域活動支援センター)	Tel ; 0743-54-3977
ふれあい工房	Tel ; 0743-54-6701
彩食キッチンBon	Tel ; 0743-58-5572
Bon Cafe	Tel ; 0743-55-7772



らそら・まーぶる 合同クリスマス会

まーぶる

らそら



私は 12 月 20 日のクリスマス会用のプレゼントを買いに、100 均へ行くことを楽しみにしていました。100 均にはおもしろいものがたくさんあり、選ぶのに一苦労。昔、入浴剤をもらって嬉しかったことがあり、それにしようと思いましたが、子ども用しかなくやめました。去年はコップをプレゼントに選び、今年はハンドタオルと貯金

箱で迷いとりあえず 2 つとも買いました。

クリスマス会前日に、たくさんのお菓子を買っているのを見て、「美味しそうでうれしー！」と思いました。(太るけど...) 当日は用意が大変でした。お菓子を並べたり、ピザを切って温めたりしました。ケーキはきれいに飾りつけられていました。(ずっと楽しみにしていたのに、いざ並べてみるとこんなものかと思いました。)

私はこのごろすぐにしんどくなります。(この病気に終わりはくるのでしょうか?) ピンゴの時に、私はしんどくなって(そんなに時間は経ってないのに)こたつにいました。

ピンゴってというのは、なかなか当たらないですね。私は軍手が当たりました。(なぜ軍手...) 緊張はしたけれど楽しいひと時でした。

三度目の正直！！



まーぶる・らそら敷地内で 10 月 26 日に『第 3 回西和ふれあい祭り～あなたの心でひろがるやさしさ～』を開催しました。来場者は約 80 人。西和ふれあい祭り史上初となる晴れの中での開催でした。実施にあたり、らそら・まーぶる・ライク・ななつぼしで実行

委員会を結成し、約 5 ヶ月にわたり話し合いを重ねました。

当日は西和家族会も参加し、おいしい焼きそばの出店や王寺町のフラダンスグループ「Ka Uluwehi Hula Studio」と斑鳩町で活動している合唱団「うたの会 にじ」による催し物等もあり、会場は賑わっていました。

今年で、西和ふれあい祭りは 3 回目を迎えました。「地域に根付いた祭りに」、「自分たちも一町民として一緒に楽しめる祭りに」を実行委員会では毎回共有してきました。今

後も継続して開催できたらと思っています。ご協力いただいた関係機関の皆様、ありがとうございました。

忘 年 会

年末にかけて、グループホームは忘年会を各グループホームで行いました。数年ぶりに外食する方、1 週間に何回も外食する方など様々でした。ほぼ初めての外食。メニューを見て困り果てた方に「こうやって頼むんだよ」、「このファミレスはこういうシステムやねん」と説明したり、普段しないプライベートな会話をし盛り上がり、入居者同士のつながりを深める機会になりました。

グループホーム (事務所)

Tel: 0743-85-4112

さくらんぼ便り

寒さが肌をさす今日このごろですがさくらんぼの熱々新着ニュースをお届けします。ヘルパーフォローアップ研修として栄養士さんを招き糖尿病の 3 大合併症について学びました。他に食塩水の試飲で塩分濃度を試し薄味の味付けを皆で確認しました。そして初めて調理実習！6 つのグループに分かれて調理開始、限られた食材から主菜副菜一品ずつの予定でしたが、さすがさくらんぼのヘルパーさんさまざまなメニューが飛びだしどれもこれも工夫を凝らしとてもおいしいそうに出来あがりしました。どのグループも栄養のバランスも考えられていて素材の味を活かした味付けになっていました。



さくらんぼ (居宅介護事業所)

Tel: 0743-54-0800

ななつぼし (生活支援センター) Tel ; 0745-72-2390

まーぶる (地域活動支援センター) Tel ; 0745-75-6545

らそら Tel ; 0745-70-1577

ライク (就業・生活支援センター) Tel ; 0745-51-2001

高田
エリア

高田エリア 職場見学会

おかわり

「働きたいけど…障害者雇用って何？働くて何？」高田エリアでそんな思いを持つ利用者が集まり、障害者雇用



をしている職場見学会を実施しました。見学した会社は田原本町にある株式会社CWSと株式会社ハートフルコープです。見学前にオリエンテーションを実施し、就労に対するイメージや不安などを話し、職場見学時のマナーについても学びました。職場見学では、障害を持ちながら働いている姿をみて「実習にいつてみたい」「新たな自分の課題が見えてきたので、施設で取り組んでいきたい」など感想がありました。

利用者職員含め13名が参加し、みんなで一般就労について学ぶ機会になりました。



サロンを プチ模様替え♪

えいぶる



テーブルとイスが並んでいて、メンバーがたくさん来る日は少し窮屈だったえいぶるのサロン。テレビを見る時も、ちょっと見づらい…(-_-)

そこで、有志のメンバーが新しいテーブルを買いに行ってくれました！2件のホームセンターをはしごして、色、形、大きさなどを慎重に吟味。

そして購入した新しいテーブルは、ちゃぶ台タイプなのでイスがなくても座れる！スペースが広がったおかげで、よりたくさんメンバーが座れる！！

「落ち着いた感じで食べられる」「寝転んでテレビが見られるようになった」とメンバーがよりゆったりくつろげるサロンに変身しました(*^_^*)

☆長期入院患者と交流☆

なつつ

長期入院患者との交流会で、10月1日と11月19日に秋津鴻池病院に行きました。この交流会は今年で4年目をむかえます。今年初の試みで、年1回だけでなく短い期間の中で交流回数を重ねながら、地域にも出てきてもらおうと計画中です。まずは2回にわたって、地域に暮らす当事者4名（おかわり、えいぶる、地域活動支援センターなつつ）が自分達の暮らしの体験を伝えに行きました。グループホームや施設で、どんな風にご飯を食べて、寝て、買い物をして、といった具体的は話に加えて、どんな風に仲間と支え合って生活しているかを伝えてきました。話を聞いた入院患者さんから「女性でも入れるグループホームはありますか」と質問がでるなど、地域生活をイメージしてもらった機会になったと思います。次は萌の施設に来てもらった交流会、是非実現したいです！

香芝市出張相談

なつつ相談

なつつでは昨年12月から毎週火曜日に香芝市で出張相談を開催しています。出張相談はH23年から月1回実施していましたが、12月から毎週実施することになりました。より身近に相談してもらえ場所になるように頑張っています。

●日時

毎週火曜日の13時から16時まで。

※面談希望の方は予約が必要です。下記の連絡先に電話ください。

●場所

香芝市総合福祉センター 相談室A

●対象

香芝市内在住の精神障害のある当事者、またはその家族

●問い合わせ先

生活支援センターなつつ TEL:0745-23-7214

なつつ（生活支援センター） Tel:0745-23-7214

なつつ（地域活動支援センター） Tel:0745-23-8105

マインドホーム高田 Tel:0745-23-8072

おかわり Tel:0745-23-5625

咲咲 Tel:0745-53-2233

えいぶる Tel:0745-52-5752

檀原
エリア

檀原エリアの

ソフトバレーボール大会優

勝&たこ焼きパーティー

ぴあぼ〜と

檀原エリアでぴあぼ〜と、ひなた舎、PIT八木の交流戦を行いました。



私達、ぴあぼ〜とメンバーは、施設同士の交流を行う目的で、各事業所が集まりソフトバレーボールを通して交流を行いました。ぴあぼ〜と

のメンバーは、普段から運動をしておらず試合前に少しか練習して、ハンディキャップはあったけれど、優勝することができました。今回限りではなく、来年も交流し、親睦を深めていけたらいいなあ〜と思います。

以前萌風香に紹介した(2011年10月7日No34号掲載)イエローシートキャンペーンの還元金でたこ焼き器を3台購入しました。たこ焼きの「のれん」もメンバーが買ってきて本格的です。一人200円ぐらいを目処に、一人20個〜30個ぐらい食べられます。たこ焼き器を購入してからは、たこ焼きブームになりました。冗談を交えながら、たこ焼きを楽しんで焼いています。たこ焼き器の購入当初は、ソースはウスターソースでした(笑)。やっぱりたこ焼きは熱々が1番おいしいですね。

運動への高まり!

Pit 八木

「僕いきますわ!」「僕も傍聴行きます!」精神障害者への福祉医療適用を求める運動も、いよいよ大詰め。8月には檀原市、田原本町、高取町、明日香村のキャラバンにPit八木からも7人が参加。12月には、3回の県議会傍聴に16人が参加し、意識が高まってきています!今回は、参加メンバーにインタビュー★

■なぜ参加を?

「僕たちの希望を聞いてもらいたいから」「春から消費税が上がると、私達の生活はより苦しくなる。少しでも医療費負担が少なくなるようにお願いしたいから」「自分は、身体障害者手帳も持っているのが対象になっているが、Pitの皆は対象になっていない。同じ障害者なのに、対象になっている障害があることは不公平だと思ひ、運動に参加している」「ちょっとでも僕たちの生活を良くしたいから」



■参加した感想は?

「キャラバンでは、困っている仲間がたくさんいることを伝えられてよかった」「傍聴に入れなかったのが残念」「たくさんの方が集まっていてびっくりした」「議長さんが理解してくれていて、嬉しかった」「次も同じような機会があったら行きたい」
帰りに、鹿と戯れたり、記念写真をとったりと、ちょっぴりレク気分も味わえた県議会傍聴でした★

*.:☆ クリスマス

パーティー ☆.:*

ひなた舎

メリークリスマス♪年に一度のこのパーティーは逃せませ



ん!!トナカイとサンタクロースに変装してくれた司会のお二人。軽快なトークが冴えわたります!みんなで楽しめるよう一所懸命がんばってくれました。今回のパーティーはビンゴゲームを使って各々用意したプレゼントを交換していきました。早くにリーチになったものなかなかビンゴできなかった人。リーチはたくさんできるけど最後のひとつがなかなかでない人。なかなかリーチすらできなかった人・・・(汗)

それぞれ、満喫しました★クリスマスケーキも女性メンバーががんばって作ってくれました。しっかり楽しんだ後は、年末の大掃除を頑張るのみです!(笑)

ぴあぼ〜と (生活支援センター)	Tel ; 0744-27-4152
ぴあぼ〜と (地域活動支援センター)	Tel ; 0744-27-4175
Pit 八木	Tel ; 0744-21-5666
いろは (生活支援センター)	Tel ; 0744-32-7753
ひなた舎	Tel ; 0744-32-7745

★萌各施設の今年の三大ニュース紹介★

総務部

①.小林理事長、吉川副理事長就任②.「利用者生活実態調査」本格始動!③.書類整理にクラウドを活用!

生駒エリア

- ①.パン工房 1 周年②.キャンプ&神戸レク③.メンバー増えて和気あいあい ひだまり コスモール相談
- ①.サービス等利用計画がスタートしました。②.自立支援協議会就労支援部会で生駒市衛生社に出前講座に行ってきました。③.コスモール開所して 10 年経ちました。
- ①.コスモールいこま 10 周年。②.荻分小学校 5 年生が、福祉授業の一環として見学に来た。③.福祉キャラバンに参加、県議会傍聴に行った。 コスモール地活
- ①.雨もり②.何に使われるのかよくわからない不思議な内職(カクブチとリボン)があった はなな
- ③.スタッフが体調不良でお休み&ヘルプスタッフが来た

郡山エリア

- ①.新任者職員の飯田さんが来た②.萌フェスタの売上が伸びた③.萌風香の仕事がなくなる(なので仕事探し中)
- ①.職員の異動がありました。②.大和園平和にメンバーと一緒に障害特性の講演に行ってきました。③.ふらっとにバイクがきて、訪問が行きやすくなりました。 ふらっと相談 彩食キッチンBon
- ①.職員が怪力で車のノブを破壊②.福祉医療の運動に参加。議会の傍聴を初体験③.パートさんが調理師免許ゲット
- ①.2 人の利用者が就職した\(^o^)/。②.ソフトクリームを販売した。それも秋から(^_^)。③.ランチの 100 食超えが 2 回ほどあった(^)v。 ふらっと地活 Bon cafe
- ①.かわいい森本さんが来た~メガネからコンタクトへ~②.郡山エリアキャンプ③.萌フェスタ さくらんぼ
- ①.糖尿病の 3 大合併症について学び初めての調理実習②.10 周年記念誌発行③.常勤職員 3 名介護福祉士取得、介護職員基礎研修修了とスキルアップ
- ①.彩友館オープン②.職員が二人体制になる③.語り部が増える グループホーム

西和エリア

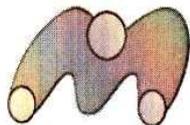
- ①.あすのす平群(図書館)で、精神障害について講座を行う。②.車が 2 台になって訪問に行きやすくなった。③.近所にセブンイレブンができた。昼ごはんのバリエーションが広がった。 ななつぼし
- ①.海遊館レク(海遊館でカ・イ・カ・ン♡)②.西和ふれあい祭り(祭りはやっぱりたのせいわ) まーぶる
- ③.ハートランドしぎさん看護専門学校体験発表(ポッポッポ、ハートポッポ) らそら ライク
- ①.新しい所長がきた!!②.新しい車が 2 台きた!!!③.新しい職員がきた!!!!
- ①.横関さんがジョブコーチとして始動!!②.福山さんがライクにやってきました!!③.前田さんが定着支援に飛び回る!!

高田エリア

- ①.マインドの仲間が就職した!!②.職員の異動があった!③.送迎の車がキャラバンに変わった! マインドホーム高田
- ①.作業時間が 1 時間延びた!②.内職の工賃が安くなった…。③.スタッフが変わった! えいびる
- ①.なごみカフェと楽の市の活動で商店街を盛り上げた!!!②.横峯さんと若いメンバーがやってきました(*^_^*) おかわり
- ③.しいたけが大豊作♪
- ①.メンバーが 6 人に増えた。②.11 月に京都水族館にレクに行った!③.永石さんが異動でやってきました(*^_^*) 咲咲
- ①.香芝市での出張相談を毎週火曜日に実施するようになりました。②.計画相談が本格的に始まり、いそがしくなりました。③.家族懇談会を今年も開催でき、多くの家族が参加してくれました。 なつつ相談 なつつ地活
- ①.川遊びへ行った!!②.ピアフレンズに参加が出来て良かった③.4 月から鈴木さんがきた!

檀原エリア

- ①.酷暑をクーラーなしで乗り越えることができた。②.模様替えをして、事務所に入りやすくなった。 びあぼ〜と相談
- ③.計画相談に熱く取り組んだ。 Pit 八木
- ①.スタッフが変わったこと。新しいスタッフが増えたこと。②.食事提供で食べられる日数・メニューが増えた。③.ソフトバレーボール大会!! ひなた舎 いろは
- ①.一泊レク(白浜)にいったこと②.ひなた舎 5 周年の記念パーティーができたこと③.あべのハルカスにいったこと
- ①.ひなた舎と一緒に 5 周年②.磯城郡自立支援協議会が新体制③.のぞみ会さんのおかげで広報や啓発が充実の予感
- ①.高校野球を甲子園で観戦!!②.たこ焼きが流行!!③.昼食会をお試して週 2 回してみたが限界を感じた。 びあぼ〜と地活



Moe～萌～
Mentalhealth～心の健康～
Messageboard～伝言板～

「萌 後援会」からのご案内

後援会は「社会福祉法人 萌」を支援して戴ける皆様を募集しております。後援会の主な目的は、法人 萌に対する事業の支援や寄付を行っています。

詳しくは「社会福祉法人 萌」のホームページをご覧ください。

<http://www.moe.or.jp/>

後援会事務局(地活ふらっと内)
0743-54-0821(相川)

ボランティアグループつぼみ

今年もよろしくお祈りします。

つぼみヨーガ

2月19日、3月19日、4月16日…
第3水曜日午後1:30～

場所:大和郡山市社会福祉会館3F

時間:午後 1:30～3:30

お問い合わせ:0743-53-3977
(ふらっとまで)

編集後記

諸事情により、今回の冬号でふれあい工房での萌風香編集を終了させて頂きます。

長い間、編集作業を支えて下さりありがとうございました。

萌風香編集部を離れますが、今後ともよろしくお祈り申し上げます。

萌風香編集部一同

生駒精神障害者ひだまり後援会 (通称:ひだまり後援会)

「第18回こころの市民講座」のご案内

- ★日時:平成26年3月22日(土)
午後2時～4時(開演時間午後1時30分)
- ★場所:生駒市コミュニティセンター
4階研修室 (セイセイビル)
- ★講師:岡留美子先生(岡クリニック院長)
- ★テーマ:「健康に生きるって?」
～その考え方と実践～(予定)
- ★資料代:500円(当事者は無料)
- ★お問い合わせ:地域活動支援センター
コスモールいこま 0743-73-0900
(担当:桑原)

ハートフルこおりやま (精神障がい者の社会参加をすすめる会)

ハートフルこおりやまは精神障がいに対する理解促進を行い、市内に住む全ての方がより良い生活を送れるよう日々取り組んでいます。概ね年2回ほどイベントを実施しています。今年の上半期には映画上映を行う予定となっており、たくさんの方に精神障がいについて知ってもらう機会を作ります。また随時、会員も募集しております。年会費1口500円(2口からお願いします)
問い合わせ先:地域活動支援センター
ふらっと(担当:四ヶ所)

西和家族会(地域家族会)

*基本的に第4土曜日に行なっています。
時間:13:30～
場所:王寺町中央公民館

すみれ会(葛城地域家族会)

*基本的に第3日曜日に行っています。
場所:大和高田市中央公民館

のぞみ会(地域家族会)

*基本的に第2日曜日に行っています。
時間:13:30～
場所:県心身障害者福祉センター
お問合せ:0744-27-4152
(ぴあぼ～と)

ひだまり会(生駒地域家族会)

*基本的に第3土曜日に行っています。
場所:生駒市市民活動
推進センターららポート
時間:13:30～
連絡先:0743-73-0900
(コスモールいこま)

さくら会(大和郡山地域家族会)

*基本的に第3日曜日に行っています。時間:13:30～
場所:三の丸会館円卓ルーム。
お問い合わせ:
0743-54-6701
(ふれあい工房)

萌フェスタ2013 ご報告とお礼

2013年11月24日(日)「萌フェスタ2013～みんなで手をつないでスマイルに～」を開催したところ、約350名の萌各事業所の利用者・ご家族の皆様、地域家族会をはじめ地域の皆様にお越しいただき、盛り上がりました。お忙しい中お越しいただいた皆様、本当にありがとうございました。シェフバーグランドさんの講演を楽しみ、利用者の方々の体験談や特技に癒され、KCSS(郡山シティ・シャープサウンズ)さんの素敵な演奏に心地よい時間を過ごせたと思います。ご出演いただいた皆様にも、この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

さて次年度は、記念すべき10回目となる萌フェスタです。10月25日に大和高田市にある奈良県産業会館での開催が決定しています。地域活動事業部と高田エリアの事業所を中心に準備をすすめていきますので、ご支援ご協力よろしくお願いします。